



今年度の活動を振り返る

昨年度までの3年間の取り組みを通して、文京区で新しい活動を始める方たちが増え、同時に、これまで地域で活動してきた方たちとのつながりも生まれました。

今年度は、文京区で活動をしている方と区民の出会いをテーマに「文京の街に出会う対話 文京ミライ・カフェ」を11回開催しました。また、昨年度から引き続き、文京社会起業アクション・ラーニング講座で新しい担い手となる方を創出するとともに、地域で活動する方と地域における人や仕組みなどの地域資源を結びつける方を増やすため、活動支援コーディネーター養成講座も開催しました。受講生たちは、文京ミライ・カフェの企画・運営に参画したり、文京社会起業アクション・ラーニング講座受講生と協力して交流会を開催するなど、地域のつながりづくりを学びました。

また、成果検証会議では、これまでの取り組みを、担い手が地域や行政と協働していくプロセスを重視したユニークな取り組みであると評価をいただきました。その結果は、報告書としてまとめるとともに、フォーラムで報告しました。

プログラムの延べ参加人数
935人

今年度、初めて対話の場に
参加した人数
148人

今年度新たに生まれた
プロジェクト数
15 プロジェクト

活動支援コーディネーター
養成講座受講者数
27人

オンラインでの情報提供者数
(メルマガ登録者数+facebook「いいね!」)
1809人

数字で見る
この1年



4年間のまとめ

新たな公共プロジェクトでは、平成25年度から、対話等を通じて地域の多様な主体が関わり合いながら、地域課題の解決を図る担い手を創出するための取り組みを行ってきました。

これまでの4年間の実績を数字でまとめると、右記のようになります。

参画したNPO法人や
町会などの団体数
46 団体

ゲストメンターとして
関わった専門家の人数
118人

実施プログラム

文京の街に出会う対話の場

文京ミライ・カフェ (5月より 全11回)

※1年間で42名の活動実践者が発表

※12月～3月は講座受講生が企画・運営に参画

新しい地域課題解決の担い手の育成

文京社会起業アクション・ラーニング講座

(10/2～2/26 全7回)

※講座受講生と区民の交流会を2/11に開催

活動プラッシュアップ講座 (3/10、15)

「ソーシャルキャピタルを活かした

活動づくりの実際」

活動支援コーディネーター養成講座

ファシリテーター養成コース (6/23～3/2 全7回)

コーディネーター養成コース (8/25～2/16 全8回)

プロジェクト団体連絡会

学び舎 (6/28～3/28 全9回)

新たな公共プロジェクト 成果検証会議

成果検証会議報告書

地域の課題対応力向上に向けた

「協働プロセスの重視型」の協働の構築に向けて

文京ソーシャル・イノベーション・フォーラム

「ともに街の未来を考えよう！」(12/11)

情報発信

特設サイト、SNS等による情報発信 (通年)

ニュースレターの発行

(4月、5月、8月、11月、1月、3月)

プログラムの延べ参加人数
3878人

生まれたプロジェクト数
87 プロジェクト

現在も活動を継続している
プロジェクト数
67 プロジェクト

対話の場への延べ参加人数
(文京ミ・ラ・イ対話、文京ミライ・カフェ参加者)
936人

文京区で活動する方たち～今年度プログラムへの参画者のみなさん～

文京区では、地域課題の解決に取り組む多くの活動が始まっています。

その担い手は、NPO、社団法人、企業、お店、任意団体、個人など多岐にわたっています。文京ミライ・カフェなどに参加した

区民の方からは「身近にこんな活動があるなんて」「住んでいても知らなかった」と多くの声をいただきました。

これからも、気になる課題や地域で活動している方たちと出会い、より活動を広げていってください！

ストーリートーク（活動紹介と問題提起）の 話し手の方たち（敬称略）

5月 今、文京区で語りたい10のテーマ

- 城石 武明（文京映画交流クラブ）
- 瀬川 智子（本郷いきぬき工房）
- 鈴木 亮三（B-ぐる友の会）
- 亀山 恒夫（こどもの居場所「さきちゃんち」）
- 岡村 麻美（はじまりの学校 a.school）
- 田中 由美子（子育て kitchen グループ）
- 浦田 愛（文京区社会福祉協議会
地域福祉コーディネーター）
- 柳田 吉彦（市民環境村塾エコ・
シビルエンジニアリング研究会）
- 岩崎 修平（もてなし屋 根津）
- 上田 一樹（文京建築会ユース）

6月 40代のこれから

- 都丸 光子（文京かるた隊 共同代表）
- 清水 祐介（パパイングリッシュ 代表）
- 富永 泰世（文京ブックカフェ 主宰）
- 土居 洋平（跡見学園女子大学
コミュニケーションデザイン学科
准教授）

7月 コミュニティスペースをはじめよう

- 加藤 良彦（風のやすみば 代表）
- 谷口 和彦（健康古民家かのう 共同代表）
- 横山 貴敏（我楽田工房 代表 / Bono inc）

8月 アートから、つながろう

- 海田 修平（神田川アートプロッサム
実行委員長）
- 川原 知佳（東京アートアカデミー）
- 小野 貴弘（仏像彫刻美術院）
- 若山 和子（ケーブルヴィル写真館&カフェ）

9月 地域との接点を どう作ればいいだろう？

- 林 育恵（株式会社ツリー・アンド・ツリー）
- 大岩 良至（関水町会／ぶんきょう・いんぐれす）
- 白田 好彦（文京区青少年プラザ b-lab）



10月 文京区の地場産業と 街のつながりを考える

- 利根川 英二（東京都印刷工業組合文京支部長 /
株式会社 TONEGAWA
代表取締役社長）
- 大野 修嗣（日本医療機器協会理事 /
大祐医科工業株式会社 代表取締役）
- 高橋 由貴子（株式会社高橋工房 江戸木版画）

11月 女性がもっと自分らしく活躍できる 地域・組織をつくるには？

- 池永 富美子（小石川ウーマンベース 代表）
- 小中 富菜穂（非営利型株式会社 Polaris /
ブンキョー庶務部 共同リーダー）
- 矢部 純代（講談社 Rikejo 事務局）
- 島 百子（理系女子コミュニティ 凜代表）

12月 なんでも話せる仲間をつくろう！

- 古市 太郎（文京学院大学 人間学部
助教 社会哲学）
- 菰池 依里（こどもとてつがく 主宰）
- 成瀬 知詠子（読書と対話の会 主宰）

1月 YOKOSO文京 外国人の方々との交流とおもてなし

- 原田 麻里子（COMPASS /
東京大学国際センター）
- 米倉 圭亮（株式会社 Huber. マネージャー）※

2月 地域に根ざしたお店から始まる 「つながり」を考えよう

- 民谷 直幹（ガレリア カフェ ユウ）
- 飯田 準平（Apolo Cafe Works）
- 友枝 文卿（はとや）

3月 あなたがくつろげるマチの居場所は

- 鈴木 信行（ペイシェントサロン協会会長 /
みのり Café オーナー）
- 戸田 孝雄（おへやカフェ natchan オーナー）
- 内海 千津子（ほっこりの 代表）※

※区外活動からの参加

文京ソーシャル・イノベーション・フォーラム

活動紹介団体

NPO法人

- ・NPO 話し方ネットワーク
- ・カーレットジャパン協会
- ・環境ネットワーク・文京
- ・Curiosity
- ・子育て kitchen グループ
- ・市民科学研究室
- ・市民環境村塾
- ・エコ・シビルエンジニアリング研究会
- ・ジュレー・ラダック
- ・地域ネットワークとらいあんぐる
- ・パパイングリッシュ

町会・自治会、地域活動団体など

- ・表町町会
- ・傾聴の会「ぞうの耳」
- ・TEAM 空
- ・てらまっち
- ・文の京アートラボ
- ・ぶんきょう・いんぐれす
- ・文京かるた隊
- ・文京子育てネット
- ・本郷いきぬき工房
- ・まちの LDK
- ・区民（イノベータ）による成果検証
グループ

企業、大学など

- ・跡見学園女子大学 土居洋平 研究室
- ・お茶の水女子大学サイクリング部
- ・東京ケーブルネットワーク株式会社
- ・非営利型株式会社 Polaris
- ・社会福祉法人武蔵野会 リアン文京

活動プラットフォーム アップ講座

活動紹介団体

- ・風のやすみば
- ・子育て kitchen グループ
- ・ツチノコ広場
- ・TEAM 空
- ・文京子育て不動産
- ・まちの LDK
- ・わでか俱楽部

これまで取組んできた「新たな公共プロジェクト事業」は、平成29年3月で終了となります。平成29年4月以降につきましては、文京区社会福祉協議会が運営する中間支援施設「フミコム」が主体となって新たな事業を展開し、より一層、団体活動の支援を行っていきます。

4年間、各種プログラムにご参加、ご協力いただき ありがとうございました！